

調査審議の進め方について

調査審議にあたっては、以下のように検討を進める。

1. 検討内容

下記の項目について検討を行う。

(1) 第 7 期計画の施策の点検

- ・ 計画の主要施策の進捗状況
- ・ 連携・協働による施策の実施状況
- ・ 戦略的目標の達成状況と課題

(2) 今後の第 7 期計画の推進方策

- ・ 計画策定時の我が国が直面する課題について計画策定後における変化
- ・ 計画策定後の北海道開発を取り巻く状況の変化
- ・ 今後 5 年間の計画推進上の課題と対応方策

2. 中間報告について

中間報告については、概ね下記の事項について、一定の考え方をとりまとめた上で、広く自治体、国民等の意見を聴くこととする。

- ・ 第 7 期計画の進捗状況
- ・ 今後の計画推進上の課題

北海道総合開発計画の中間点検について

第7期計画策定時の我が国をめぐる環境変化と国家的課題

- グローバル化の進展
- 地球環境問題
- 人口減少と急速な少子高齢化社会

地球環境時代を先導する 新たな北海道総合開発計画

平成20年7月4日閣議決定
計画期間：平成20年度～
おおむね平成29年度まで

3つの戦略的目標

アジアに輝く北の拠点

～開かれた競争力ある北海道の実現

森と水の豊かな北の大地

～持続可能で美しい北海道の実現

地域力ある

北の広域分散型社会
～多様で個性ある地域から成る北海道の実現

戦略的目標を達成するための主要施策

グローバルな競争力ある自立的安定経済の実現
(食、観光、成長産業)

地球環境時代を先導し自然と共生する持続可能な地域社会の形成

魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり

内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上

安全・安心な国土づくり

計画の進め方

多様な連携・協働

新たな時代を見据えた投資の重点化

新たな北海道イニシアティブの発揮

計画策定後の北海道開発を取り巻く状況の変化

H20.9 リーマンショックと
その後の世界的金融危機

H22.6 新成長戦略の策定

H23.3.11 東日本大震災

第7期計画の施策の点検

- ・計画の主要施策の進捗状況
- ・連携・協働による施策の実施状況
- ・戦略的目標の達成状況と課題

第7期計画より、「計画策定からおおむね5年後に計画の総合的な点検を行う」

→平成24年度に**中間点検**

今後の推進方策の検討

- ・我が国が直面する課題の計画策定後の変化
- ・計画策定後の北海道開発を取り巻く状況の変化
- ・今後5年間の計画推進上の課題と対応方策

検討体制など

国土審議会
北海道開発分科会
計画推進部会

平成24年7月頃 中間報告とりまとめ

- ・第7期計画の進捗状況
- ・今後の計画推進上の課題

(7月～9月にパブリックコメントを実施)

平成25年1月頃 最終報告とりまとめ